

令和８年度都立大泉桜高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	「書くこと」の指導の充実	「書くこと」を指導する単元を設定する。各単元で語彙力を高められるよう工夫して指導する。	・創作活動を行い、校内発表を行う。 外部のコンテスト等へ応募する。
数学	数学における基本的な概念や原理・法則を理解させる。	教科書の例題・練習問題レベルの基礎的な問題の習熟を目指し、それらを通じて数学的に表現・処理する知識及び技能を身に付ける。	・発展的な問題や研究に類する課題を与えることで、数学的な理解を深める。 ・効率的に演習に取り組める統一課題を用意し、小テストや考査への学習意欲向上を促す授業をする。
音楽	豊かな感性の育成と基礎的な知識・技能を身に付けさせる指導の充実	・知覚したことと感受したこととの関わりについて考えさせる。 ・楽典や演奏技能の基本を繰り返し丁寧に指導する。	生徒相互の発表や講評の機会を設ける。
社会	「自分で考えて理解する」の指導の充実	歴史的な事象や経済問題への取り組みについて、自分自身で理解できる可能性の選択肢を作り、自分で選ぶ習慣を身に付ける。	自分基準（自分のなかの確信・判断）で考えて、わかった時の喜びを感じることができるよう指導する。継続で学力向上となる。
保健体育	保健…健康への知識・理解を深め、健康や安全に気をつけて生活できる知識と態度を身に付ける。 体育…運動を行うのに必要な行動の仕方やコミュニケーション能力を身に付ける。	生涯にわたって健康な生活を送ることができるよう健康管理や安全への知識をつけ、豊かな生活を送ることができるよう健康増進と体力の向上を図る。	スポーツライフを実現するために大切なことを考える機会を作る。 体育祭やスポーツ大会の企画運営につなげる。
美術	選択科目における進路を意識した受験課題への対応	授業内で基礎的な技術の習得を目指し、受験課題へ対応できる能力を身につける。	入試を想定した課題に取り組み、対応力を身につける。講習会を実施し、個々の技術の更なる伸長に繋げる。
理科	身の回りの科学現象に主体的に関わり、探求する姿勢を育てる。	様々な科学現象について興味を持たせ、教科書の内容と結び付け理解し、生活に生かす力を身に付ける。	テーマを与え、主体的に調査研究させレポートにまとめる。さらに時間があれば授業内で発表させる。